

質問に対する回答について

工事名) 常磐自動車道 R7いわき管内舗装補修工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	平面図 (26) LD-D4 4 スパンラップ長 L=16.0m が KP と合致しません。ご確認願います。	<p>平面図(26)に記載されている LD-D4 (Y) の KP に誤りがございました。</p> <p>正しくは、KP214.573~KP215.271 (L=698.0m) となります。それに伴い、工区 213.893KP~215.987KP (中分) LD-D4 (Y) の数量が 2071.0m となります。</p> <p>また、LD-T2 (Y) の KP が KP214.568~214.573 となります。</p> <p>なお、上記については公告図書の一部に誤りがありましたので後日訂正公告を行います。</p> <p>また、公告図書の訂正に伴い、本案件の入札書提出期限及び開札日時を延期します。詳細については、訂正公告の際にあわせてお知らせします。</p>
2	平面図 (39) LD-D4 (Y) 465.0m の延長が KP 距離と合致しません。ご確認願います。	<p>平面図(39)に記載されている LD-D4 (Y) の延長に誤りがございました。</p> <p>正しくは、延長が 460.0m となります。それに伴い工区 230.387KP~231.392KP (中分) LD-D4 (Y) の数量が、960.0m となります。</p> <p>なお、上記については公告図書の一部に誤りがありましたので後日訂正公告を行います。</p> <p>また、公告図書の訂正に伴い、本案件の入札書提出期限及び開札日時を延期します。詳細については、訂正公告の際にあわせてお知らせします。</p>
3	安全ブロック工 (Y) 平面図の合計 96 基に対して数量表の合計 104 基で合致しません。ご確認願います。	<p>数量明細表に記載されている、安全ブロック工 (Y) の合計数量 104 基が誤りであり、正しくは 96 基となります。</p> <p>なお、上記については公告図書の一部に誤りがありましたので後日訂正公告を行います。</p> <p>また、公告図書の訂正に伴い、本案件の入札書提出期限及び開札日時を延期します。詳細については、訂正公告の際にあわせてお知らせします。</p>

4	数量明細表の上り、広野 IC～常磐富岡 IC 間および上り、常磐富岡 IC～浪江 IC 間は上り線のみ通行止めとなっていますが上り線のみ通行止めで作業が可能なのでしょうか。ご教示願います。また、上り、常磐富岡 IC～浪江 IC 間に関しては通行止め規制Dの数量が不足していると思われますのでご確認願います。	広野 IC～常磐富岡 IC 間および常磐富岡 IC～浪江 IC 間の通行止めは上下線で行いますが、数量明細表には上下線でそれぞれ数量を記載できないため必要な数量を上り線に計上しています。通行止め規制Dの数量につきましては必要な数量を計上しており不足はありません。
5	数量明細表の笹部川橋（上り下り）に通行止め規制が記載されていません。ご確認願います。	笹部川橋（上下線）の数量は、同 IC 間である片倉高架橋（上下線）の数量に含まれています。
6	平面図（3）常磐自動車道上り線の 201.581KP～201.828KP（走行）を施工の際、交通規制図（8）車線規制（昼夜連続）（島規制①）を実施すると想定されていますでしょうか。または、島規制②もしくは通行止規制のいずれかを実施すると想定されていますでしょうか。	常磐道 201.581KP～201.828KP（上り線・走行）の施工は交通規制図（8）の島規制②で行い、常磐道 201.828KP～202.600KP（上り線・走行）と合わせて規制を行います。
7	平面図（7）常磐自動車道上り線の 239.847KP～240.150KP（走行）および常磐自動車道下り線の 239.847KP～240.000KP（走行）は浪江 IC～南相馬 IC 間（上り下り）に規制が記載されていませんが、通行止規制を実施すると想定されていますでしょうか。	常磐道 239.847KP～240.150KP（上り線・走行）および常磐道 239.847KP～240.000KP（下り線・走行）の数量は、同 IC 間である片倉高架橋（上下線）の数量に含まれています。
8	施工箇所の既設表層混合物について設計図書に記載がありませんが、切削廃材の処分数量算出のため、ご提示いただけませんかでしょうか。	特記仕様書 13-1 に記載しているアスファルト塊の発生数量を参考にしてください。